

ふれあいネットワーク

社協だより じょうえつ



めぐりんかばの一言!

ふ だんの
く らしを
し あわせに



上越市社協マスクキャラクター「めぐりん」

令和4年9月25日発行

第168号

Contents

- 令和4年度 赤い羽根
共同募金運動の実施について…②～③
- 住民福祉会リポート…④
- 活動リポート 地域でキラリ…⑤
- ほっと安心生活サポーター
提供会員募集 ほか…⑥
- 善意の寄付に感謝を込めて…⑦
- 「社協だより じょうえつ」
読者アンケートの結果報告…⑧

7月23日、通所介護事業所「みやじまの里清心荘（板倉区宮島）」を会場に、地域の皆様から清心荘を知って頂く機会として、「みやさと縁日」を開催しました。

感染症対策を行いながら、体力測定やデイサービス体験コーナー、昔懐かしいヨーヨーつり、板倉ふれあい工房の「きくらげ」販売など、地域の皆様や清心荘のご利用者様との交流を楽しみました。次回の開催の際もお気軽にお越しください。

じぶんの町を良くするしくみ 赤い羽根共同募金運動

【運動期間：10月1日～12月31日】



1947（昭和22）年に、「国民たすけあい運動」として始まって以来、赤い羽根共同募金運動は皆様方の支えにより広く定着してきました。募金運動は、都道府県ごとに実施され、災害時などを除き、集まった募金は新潟県内の福祉の向上のために使われます。私たちの上越市が「ふくしのまち」となるよう、地域福祉活動を行う団体や施設に助成されます。

昨年度は新型コロナウイルス禍での募金運動となりました。

今年度も感染予防を徹底しながら、多くの方々のご協力を得られるよう募金運動を展開します。



令和4年8月豪雨での支援活動

●思いやりや支え合いの心を育むために

住み慣れた地域でいつまでもその人らしく暮らし続けていくためには、世代や立場を超えて支え合っていくことが必要です。福祉教育を通して、福祉に関する様々な体験を行うことで、思いやりや支え合いの心を育みます。

●災害で被災された方々の支援活動に

大きな災害が発生すると全国各地からボランティアの方々が駆けつけてくれます。

ボランティアの方々が活動しやすい環境を整備します。

詳しくは<http://hanett.akaihane.or.jp>（赤い羽根データベースはねっと）をご覧ください。

「福祉」に関するクイズです。いくつ答えられるでしょうか？
(クイズは3ページ以降にあります。)

“じぶんの町を良くするしくみ”



赤い羽根共同募金 ご協力をお願いします

共同募金は、誰もが住み慣れた地域で安心して暮らすことができるよう、さまざまな地域福祉の課題解決に取り組む民間団体を応援する、“じぶんの町を良くするしくみ”です。いただいた募金は、令和5年度の事業費に活用されます。

上越市の令和4年度目標額

32,054,000円

令和3年度実績額 29,633,347円



新潟県の福祉のため

県域単位で活動する
地域福祉団体へ

34%

「ふくしの理解を深め、みんなが
暮らしやすい地域にしたい」



福祉教育推進事業

子どもから大人まで福祉の大切さを学び、お
互いを認め支え合うことで、みんなが暮らしや
すい地域をめざします。

災害に備えるために
災害ボランティアセンター
運営費などに活用されます。

3%



「草花を育てる優しい心、
思いやる心を教えたい」



三和ボランティア友の会
福祉施設環境整備事業

花壇整備を通じて園児と交流し、自然を愛
する心、お互いを思いやる心を育みます。

上越市の福祉活動
のために

41事業（子ども食堂、居場所
づくり、障がいをもつ当事者
団体）の事業費として活用さ
れます。

63%



上越市共同募金委員会

〒943-0806 上越市木田新田1丁目1番3号 TEL 025-526-1515

住民福祉会リポート



大潟区住民福祉会

大潟区では、令和4年6月に大潟区住民福祉会が設立されました。

7月10日には、福祉教育事業として区民を対象に「介護保険セミナー」を開催し、上越市における高齢者の現状や介護保険のしくみ、手続きについて学びを深めました。

住民福祉会活動報告会



7月16日に、上越総合福祉センターにて、令和4年度住民福祉会活動報告会を開催し、18団体30名の方から参加いただきました。

前半は3つの住民福祉会からの活動報告、後半はグループに分かれ情報交換を行いました。

活動報告では、諏訪区から「活動継続による効果と課題」、浦川原区から「住民組織が住民福祉会に取り組む意義」、北諏訪区から「住民が主人公となる組織づくり」をテーマに報告いただきました。

情報交換では、“体制が不十分でも事業を実施しながら整えていくこともできるのではないか”、また、“合併前上越市と13区での環境の違いによる住民福祉会の必要性はどうなのか”などの意見がありました。

今後も住民福祉会の理解の推進、活動者同士の情報交換や課題の共有を図るために、このような活動報告会を開催していきます。



答え：②白色

白杖（盲人安全つえ）と言い、前方の路面を触察する等に使います。また、音を出して周りに自分の存在を知ってもらう役割もあります。

ひろげよう!

ボランティアの輪

活動リポート

* 地域で
キラリ

「サロンで繋がる交流」

東松ノ木「ひまわり会」(牧区)

を中心として、地区的民生委員、上越市社会福祉協議会牧支所の支援を受けながら、年五回～六回を目標として開催しています。子どもから大人、高齢者、障がいのある人もない人も、みんなが楽しく穏やかな気持ちで参加できる地域でありたいと願い活動しています。

サロンの内容は多彩です。専門職の方をお招きし、その時々の話題や課題のなかから、身体の健康や食生活、交通安全などの講話をお聞きしたり、最近では、新型コロナウィルス感染予防の指導を受けたりしました。簡単なスポーツや体操、脳トレやゲームをして楽しんだ後は、茶話会を続けてい

東松ノ木いきいきサロンは、平成二十六年から始まりました。町内会長を中心にして、地区的民生委員、上越市社会福祉協議会牧支所の支援を受けながら、年五回～六回を目標として開催しています。子どもから大人、高齢者、障がいのある人もない人も、みんなが楽しく穏やかな気持ちで参加できる地域でありたいと願い活動しています。



ドキドキわくわくの宝引き



子ども達と一緒に輪投げ



ボランティア情報を募集しています!!

各団体が募集しているボランティア情報を「社協だより」に掲載します。

掲載を希望される際は、下記までご連絡ください。

【連絡先】

地域福祉課・地域福祉係

025-526-1515



クイズ2

コラム

～はじめてのボランティア 4～

「すでにある仕組みや発想を超える」

ボランティア活動は自由な意思で取り組むもので、すでにある仕組みや発想にとらわれずに何が必要とされるかを考えて実施することができる活動です。そうした取り組みが、新しいサービスや社会の仕組みを生み出すことにつながることもある創造的な活動なのです。

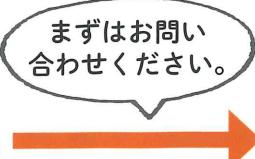


では、その白杖を頭上に上げている人がいます。どんな意味？

①天気を教えて！ ②上にある物を取って！ ③助けて！

ほっと安心 生活サポーター 提供会員(ボランティア)募集!

空いている時間を活用して、掃除・買い物・ゴミ出し等高齢の方や障がいのある人の日常生活の“ちょっとした困りごと”を解消するお手伝いをしてみませんか？



【活動費】1時間500円

【活動時間】土日祝日、年末年始を除く午前9時から午後5時の間、1～2時間程度

【その他】身体介護、車での送迎、除雪、金融機関での払い出しなどは行いません。

申込み・問合せ先 地域福祉課・地域福祉係 電話：025-526-1515

イベント・講座のお知らせ

自分らしく生きるための権利擁護講座

中高年に贈る知っておきたい6つのこと

- ところ 上越総合福祉センター（木田新田1-1-3）
- 参加費 100円（資料代）
- 定員 30名（申込順）
- 特典 「わたしノート」を差しあげます

【申込み・問合せ先】地域福祉課 電話025-521-1212

	日 時	内 容	講 師
1	10月 1日（土） 10:00～11:30	どんな人が使えるの？成年後見制度	法人後見担当者
2	10月15日（土） 10:00～11:30	今から準備！遺言と任意後見制度	公証人 長谷川 彦市 氏
3	10月29日（土） 10:00～11:30	ここでしか聞けない相続について	弁護士 白鳥 良一 氏
4	11月12日（土） 10:00～11:30	相談の現場から 詐欺?!だまされないために	消費生活センター
5	11月26日（土） 10:00～11:30	年寄りなんて言わせない 元気で長生きのお話	新潟県立看護大学 准教授 原 等子 氏
6	12月10日（土） 10:00～11:30	困ったときは何でも聞いてください！ 地域包括支援センターと介護保険のこと	福祉の専門家

要約筆記講習会（初心者向け）

聴覚に障がいのある人に話の内容をその場で文字にして伝える筆記法（手書き・パソコン入力）を学びます。参加費は無料です。

- と き 10月23日㊁・10月30日㊁
11月 6日㊁・11月13日㊁

の4日間

午前10時～正午（全4回）

- と こ ろ 上越市民プラザ（土橋1914-3）
- 講 師 上越要約筆記サークル
- 対 象 市内在住の18歳以上の人
- 定 員 10名程度
- 申込締切 10月17日㊁
- 申込方法 申込書をFAX・郵送または電話でお申し込みください。

【申込み・問合せ先】

地域福祉課・地域福祉係

電話025-526-1515/FAX025-526-1230

※申込書は当協議会ホームページから
ダウンロードできます。

※新型コロナウィルスの影響などによ
り延期・中止する場合があります。



「福祉・介護・健康フェア」in上越

～人と人、世代をつなぐ地域共生社会の実現のために～

住民一人ひとりの暮らしと生きがい、地域と共に創っていく社会の実現に向けて、福祉・介護・健康に関する情報を発信し、豊かな生活を送る一助となることを目的に開催します。

- と き 10月22日㊁

午前10時～午後4時

- と こ ろ 高田城址公園オーレンプラザ（本城町）
- 対 象 福祉・介護・健康に関心のある方
- 内 容 「福祉・介護・健康」をテーマにしたステージイベント（柔道パラリンピック選手 廣瀬誠さんによる講演、若年性認知症当事者のトーカーショー、ごぼう先生こと築瀬寛さんによる介護予防体操）、障がい福祉事業所の製品販売、子ども体力測定コーナーなど

● 参 加 費

無料（但し、事前申し込みが必要な場合が

あります。詳細はお問い合わせください。）

【問合せ先】 地域福祉課・地域福祉係
電話 025-526-1515



答え：③助けて！

「白杖SOSシグナル」と言い、助けを求めている合図です。

この合図を見かけたら、積極的に声をかけてあげてくださいね。

上越市社会福祉協議会
令和4年9月25日発行

社協だより

善意の寄付に感謝を込めて…

5月発行号掲載以降から

8月15日まで

心のかよいあう、あたたかいまちづくりのため、皆さまからのご淨財を社会福祉に使用させていただきます。

大変ありがとうございました。(寄付金額1万円未満はご芳名のみ掲載。順不同・敬称略)



♥ 社会福祉事業のために

●本所

株式会社ユアテック上越営業所 支援金	
NOC新潟県お見合いセンター上越	支援金
日本曹達(株)	11,811円
(株)大昭商事	支援金
(有)今井食料品店	支援金
関根学園高等学校	16,320円
(株)滝田	10,124円
(株)栗原金商	支援金
(有)滝沢紙店	支援金
信越化学労働組合直江津支部	
渡辺栄	30,000円
50,000円	

●安塚支所

やすづか学園	
田村雅彦、白倉敏一、流石光信	支援金

●浦川原支所

緑三会	21,980円
-----	---------

●柿崎支所

米山組寺族婦人会	20,000円
よねやまテレビ受信組合	121,011円
柿崎商工会女性部	28,129円

●板倉支所

鈴木芳男	100,000円
------	----------

●清里支所

みねの園	
清里区身体障害者福祉協議会	支援金
●名立支所	
椿寿苑	
名立南部佛教協会	20,000円
富澤梅野	30,000円

♥ 物 品

●本 所

永井雄介	オムツ20袋
東北電力(株)上越営業所	
東北電力(株)上越発電技術センター	
東北電力(株)上越火力発電所建設所	
東北電力ネットワーク(株)上越電力センター	
東北電力ネットワーク(株)送電建設センター上越工事所	タオル合計350枚
信越化学労働組合直江津支部	
柳澤すゑ	タオル191枚

春日新田七福会

謙信高志の里	タオル多数
--------	-------

風間和雄

●安塚支所	テーブル1台
-------	--------

安塚商工会女性部

古田明美	雑巾142枚
------	--------

黒崎愛子

松永清江	ふきん・雑巾30枚
------	-----------

尿取りパッド3箱、オムツ1箱	
----------------	--

●大潟支所

大滝光好	支援物資
------	------

熊木勉

●頸城支所	テレビ1台
-------	-------

吉田芳美

久保埜恵子	紙パット2袋ほか
-------	----------

●吉川支所

木村秀子	紙パンツほか
------	--------

風巻泰

上越市職員労働組合吉川支部	タオル・バスタオル25枚
---------------	--------------

小池和彦

1. 評議員選任について	フェイスタオル35枚
--------------	------------

柳澤すゑ

2. 理事の選任について	ポータブルトイレ1台
--------------	------------

柳澤すゑ

3. 評議員選任について	入浴椅子1台ほか
--------------	----------

いこいの里あさひ

六万部六寿会	タオル27枚
上越消防設備協会	車椅子1台

●板倉支所

古海文四郎	車椅子1台
-------	-------

●清里支所

鈴木健一	尿取りパッドほか
------	----------

●三和支所

五十嵐隆一	紙オムツ15袋
-------	---------

●名立支所

椿寿苑	紙パンツ1袋、パッド3袋
-----	--------------

♥ 使用済切手

株式会社 MARUWA、柿崎郵便局	
有限会社野本商店、松村自動車	
両毛さつき会、株式会社アスカ創建	
頸城区総合事務所、三郷郵便局	
特定非営利活動法人板倉まちづくり振興会	
一般財団法人上越環境科学センター	
春日山郵便局、沢田静子、鷺嶺紀文	
公益財団法人上越労働者福祉サービスセンター	
前島記念池部郵便局、犀潟郵便局	
吉越智秀、高田高等学校	
日本製鉄株式会社東日本製鉄所直江津地区	
高田郵便局、ごち一步の会、頸城郵便局	
有限会社渡辺商事、葦原あつ子、松矢	
第7地区民生委員児童委員協議会	
Jマテ・バイオマス循環株式会社	
ひまわり会、井澤建設機械サービス	
直江津有田郵便局、五智郵便局	
西ヶ原浜町内会、渡邊義雄	
上越食品衛生協会高田支部	
上越食品衛生協会直江津支部	
医療法人くろきクリニック	
株式会社サポートワン、小菅久美子	
今井直美、株式会社大島組	
内藤自動車販売	
上越市老人クラブ連合会、株式会社滝田	

【理事会・評議員会開催報告】

6月13日に令和4年度第1回理事会、6月28日に第1回評議員会、また、8月3日に第2回理事会を開催し、全ての案件が原案通り可決・承認されました。

【第1回理事会 議 案】

1. 令和3年度事業報告及び収支決算について
2. 諸規程の改正について
3. 評議員選任候補者の推薦等について
4. ほほ笑よしかわの里大規模改修工事の入札について
5. 評議員会の招集について

【第2回理事会 議 案】

1. ほほ笑よしかわの里大規模改修工事における契約及び入札手続き等について

【第3回理事会 議 案】(書面決議)

1. 特別養護老人ホームほほ笑よしかわの里大規模改修工事に係る入札参加資格者の認定及び非認定審査結果について

【第1回評議員会 議 案】

1. 理事の選任について

年をとっても低下せず、より向上すると言われている体の機能とは？

- ①判断力・理解力 ②記憶力・計算力 ③味覚・嗅覚

広報誌「社協だより じょうえつ」読者アンケートの結果を報告します

上越市社会福祉協議会では、地域福祉への関心と福祉活動の啓発の推進につながるよう、年3回広報誌「社協だより じょうえつ」を発行しています。

昨年9月発行の第165号にて、より充実した紙面を目指して読者の皆様にアンケート調査を行いましたので結果を報告します。

実施概要

<実施期間> 令和3年9月25日から11月15日

<調査対象> 当会の介護サービスご利用者とご家族、民生委員・児童委員、住民福祉会など

<調査方法> アンケート用紙への回答及びWEB回答

結果

<回収率> 10%（主に40代、50代からの回答を多くいただきました。）



「社協だより じょうえつ」を読んでいますか

- | | | | |
|--------------|-------|-----------|-------|
| ・毎号欠かさず読んでいる | 38.9% | ・時々読んでいる | 42.2% |
| ・ほとんど読んでいない | 12.7% | ・全く読んでいない | 6.2% |

紙面（デザイン）について

- | | | | |
|------|-------|--------|-------|
| ・ふつう | 68.1% | ・読みやすい | 28.1% |
|------|-------|--------|-------|

今後取り上げてほしいテーマ

- | | |
|---------------|-----------------|
| ・現状のままでよい（最多） | ・子育てや福祉施設に関する情報 |
| ・中高生の活躍やサロン活動 | ・差別問題、地域活動 |

今後の紙面配布方法

- | | | | |
|--------------|-------|------------|-------|
| ・今までのどおりの班回覧 | 68.7% | ・市内全世帯への配布 | 17.0% |
| ・紙面配布は必要ない | 0.2% | | |

上越市社会福祉協議会広報委員会では、いただいたご意見を踏まえ、より良い紙面や親しみのある内容にしていくため、引き続き検討していきます。

多数の皆様からご協力いただきましたことに改めて感謝申し上げます。

上越市社会福祉協議会の広報活動について紹介します

上越市社会福祉協議会では、誰からも信頼される組織を目指して、さらに身近に感じていただけるよう、YouTube（動画投稿サイト）で事業所や支所の紹介をしています。

それぞれの雰囲気を感じていただきながら、気軽に見ていただけれる内容にしています。ぜひご覧ください。

また、若年層への発信力強化を目的に、現在、公式SNSの開始に向け、準備を進めています。



YouTube動画へ



皆さまからのご意見をお待ちしています。また、福祉団体やボランティア団体からの掲載記事もお待ちしています。

【連絡先】上越市社会福祉協議会 総務課 ☎ 025-526-1515 / FAX 025-526-1230
Eメール：jsk-jouetu@jouetushisyakyo.jp



当会HPへ

上越市社会福祉協議会
令和4年9月25日発行

社協だより ⑧

